障がい福祉講演会

障害のある子の「親なきあと」から「親あるあいだ」の準備

わが子に障がいがあり、生きづらさを抱えるご家庭から時々伺う、将来への不安。

自らも障がいのあるお子さんの親として、全国で一緒に考える活動を進める講師から、生活上での様々な選択肢などをお聞きいただき、不安解消にお役立てください。

瑞浪市を、ふれあい支えあいのまちにしていくための、ご意見もお待ちしています。

日　程　　２０２１年１月２６日(火)午後１時３０分～午後３時００分

場　所　　市民福祉センターハートピア２階・介護者教室

参加費　　無料

対象者　　瑞浪市在住の身体･精神･療育の手帳をお持ちの方と
その家族および関心のある市民

定　員　　３０名（申し込み多数の場合は先着順とします）

申し込み先：社会福祉協議会事務局（締切１／２２【金】）

講師　渡部　　伸　氏プロフィール

行政書士、社会保険労務士。　「親なきあと」相談室　主宰。慶應義塾大学法学部卒業。出版社勤務を経て、現在、渡部行政書士社労士事務所代表。

2014 年「親なきあと」相談室を開設し、将来にむけ今から出来る取り組みを一緒に考える活動を展開中。

主　催　　瑞浪市社会福祉協議会

問い合せ　　瑞浪市樽上町１－７７　　☎６８－４１４８

※この事業は、赤い羽根共同募金配分金を受け実施します

※例年開催していたバリアフリー旅行は中止します。